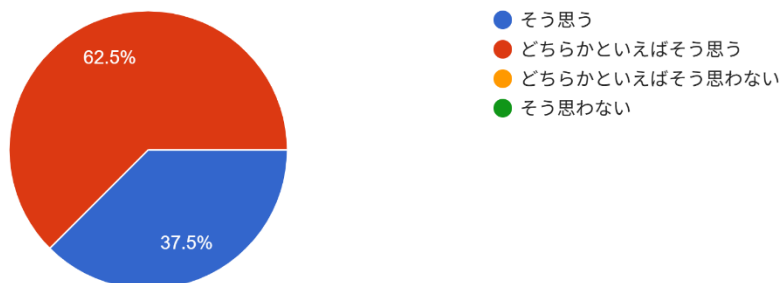


令和 8 年度 学校評価 教職員アンケート 7 月実施 集計結果

【めざす学校像について】(生徒にとって)

設問 1 志五中は、居心地がよく、ルールが共有され、共に成長できる学校だ。

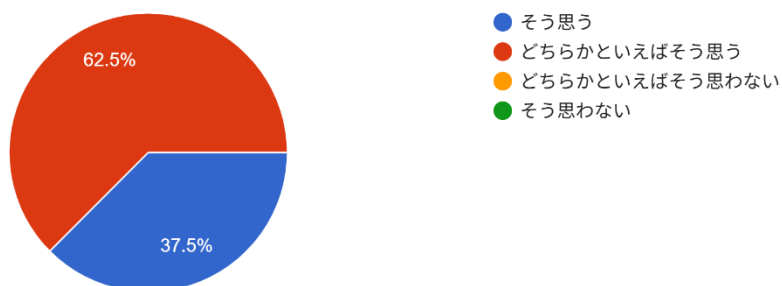
24 件の回答



【めざす学校像について】(教職員にとって)

設問 2 志五中は、「使命」に加え「個人の創意工夫」にも取り組める働きがいのある学校だ。

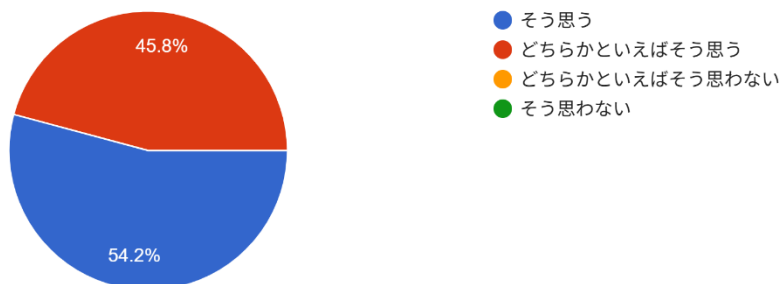
24 件の回答



【各学年でめざす生徒像について】

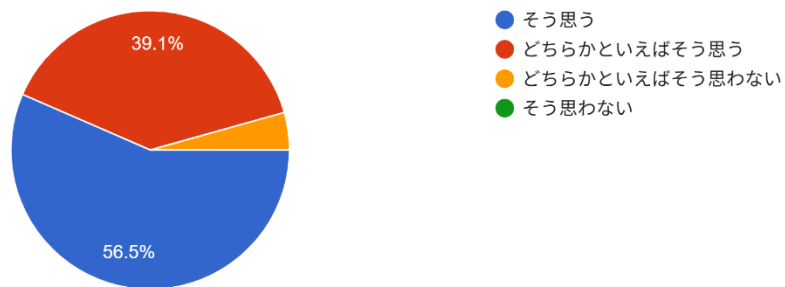
設問 3 9年生は、自己を見つめ、自らできることを増やそうとしている。

24 件の回答



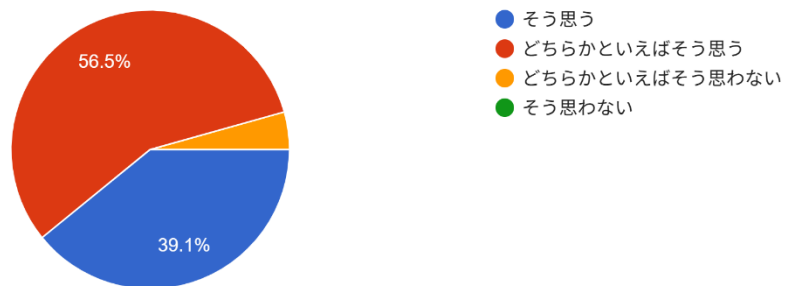
設問4 8年生は、目的をもって行動し、多様な経験を積もうとしている。

23件の回答



設問5 7年生は、自分をさらけ出し、仲間を理解しようとしている。

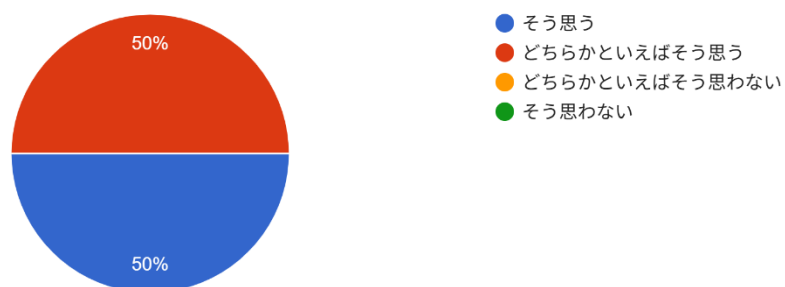
23件の回答



【めざす教師像について】

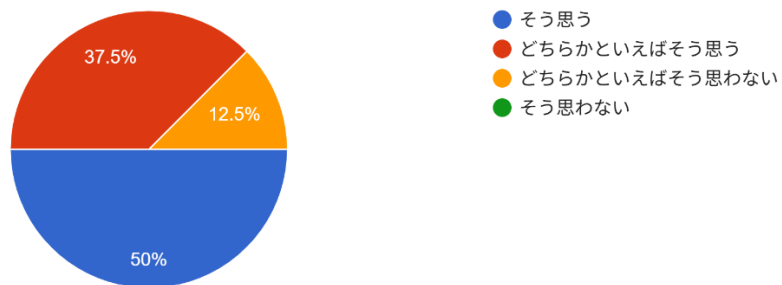
設問6 自分は、人間性・統率力・指導力を兼ね備えた教師であろうとしている。

24件の回答



設問7 自分は、自ら考え、新しいことに前向きに挑戦し、AI 時代に必要な資質を自律的にアップデートしようとしている。

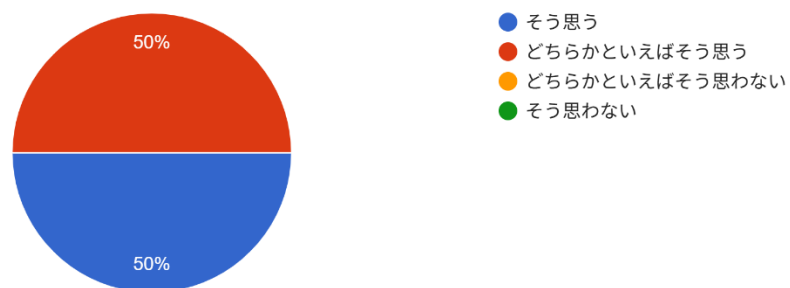
24 件の回答



目標(1) 失敗を恐れずに「挑戦」することについて

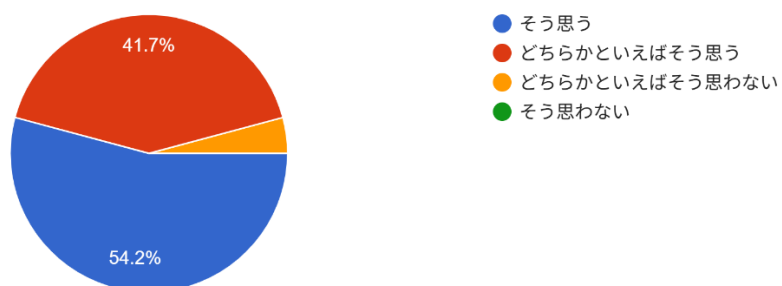
設問8 自分は、授業や学校行事、部活動などの様々な場面で、生徒が失敗を恐れずに新しいことや難しいことにすすんで「挑戦」できるよう、意図的な場づくりや声かけを行っている。

24 件の回答



設問9 志五中(または担当する学級・学年)は、生徒がたとえ失敗してもそれを責められず、次の成長につなげることができる「安心できる場所」になっていると思う。

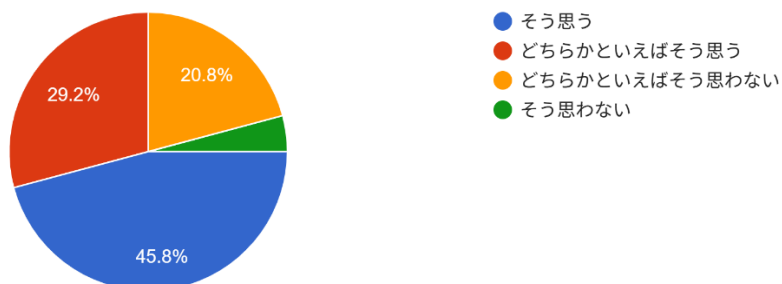
24 件の回答



目標(2) タブレットの活用と「自分からすすんで学ぶ力」について

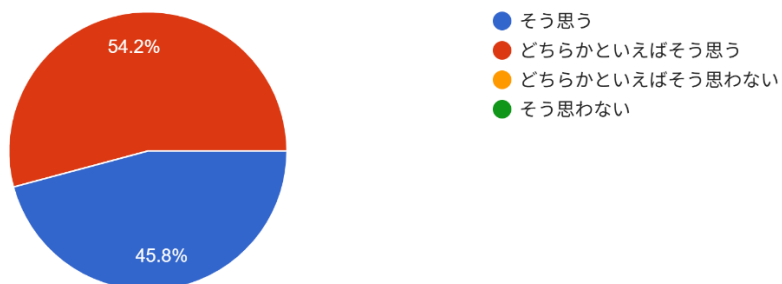
設問 10 自分は、授業や家庭学習において、生徒がクロームブックをノートや鉛筆と共に「文房具」のように日常的かつ効果的に使いこなせるよう、活用を促している。

24 件の回答



設問 11 自分は、生徒が自分で目標を立てたり学習の進め方を工夫したりして、自律的に学べるような指導や見守りを行っている。

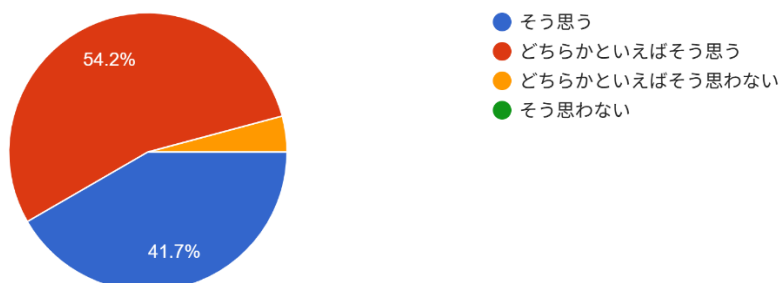
24 件の回答



目標(3) お互いを尊重し(Respect Others)、話し合いで協力することについて

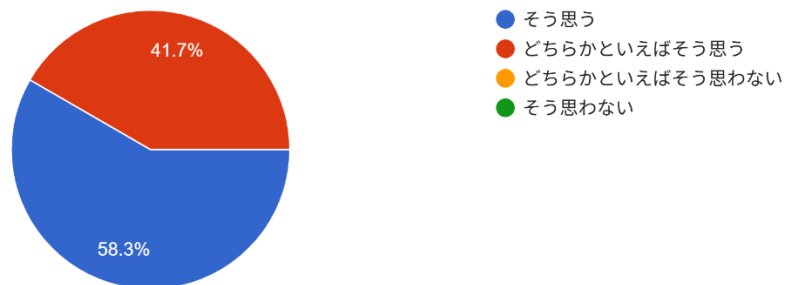
設問 12 生徒(学級や学年)は、行事の準備や話し合いの際、自分たちで「対話」を重ね、お互いが納得できる答えを見つけ出そうとしていると感じる。

24 件の回答



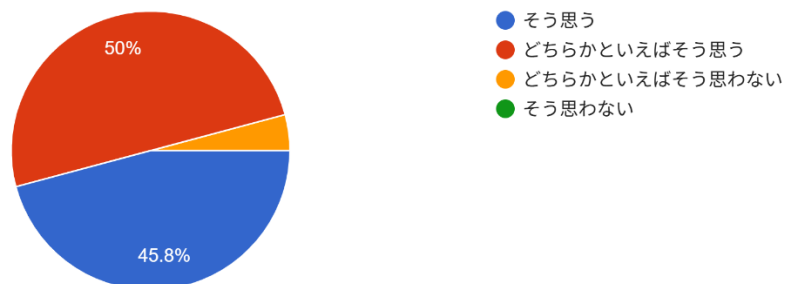
設問 13 自分は、生徒が周囲の友達や、異なる背景(学年・国籍・考え方など)をもつ人のことを大切にし、尊重すること(Respect Others)ができるよう、意識を高める指導や関わりを行っている。

24 件の回答



設問 14 志五中は、教職員の組織としていじめを見逃さない体制が整っており、生徒同士が困っている仲間にそっと声をかけ合える、思いやりのある風土が醸成されている。

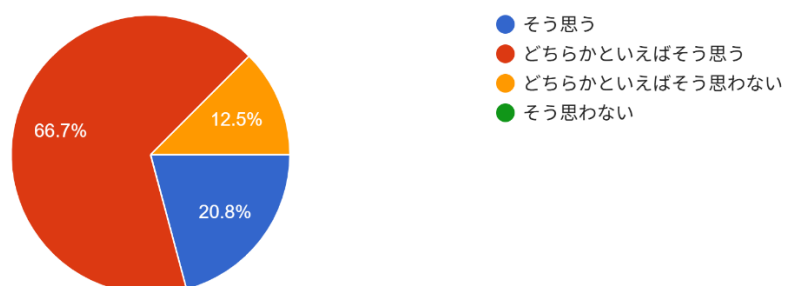
24 件の回答



目標(4) 防災の取組や、地域・社会とのつながりについて

設問 15 自分は、「防災」などの地域の課題を生徒が自分事として捉え、探究活動や地域の方々と協力する取組に進んでかかわろうとする態度を育んでいる。

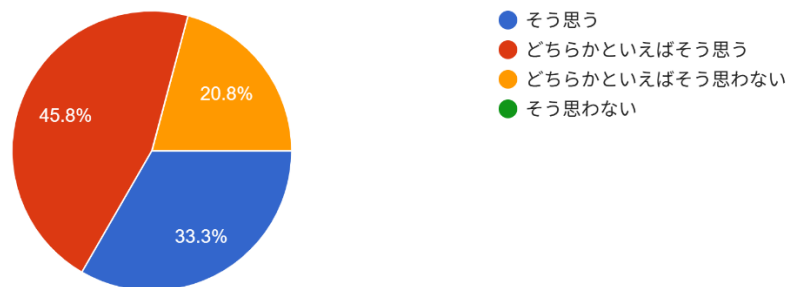
24 件の回答



設問 16 は割愛します。

設問 17 自分は、教育活動を通じて、生徒が志五中の歴史や校歌、地域の伝統に誇りや愛着（愛校心・郷土愛）をもてるような働きかけを行っている。

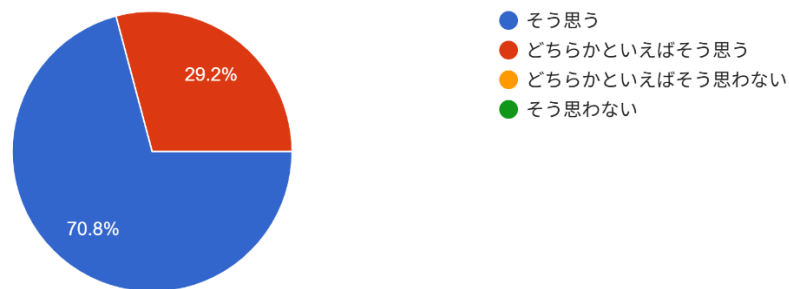
24 件の回答



目標(5) 安心して過ごせる「心の居場所」や先生との関係について

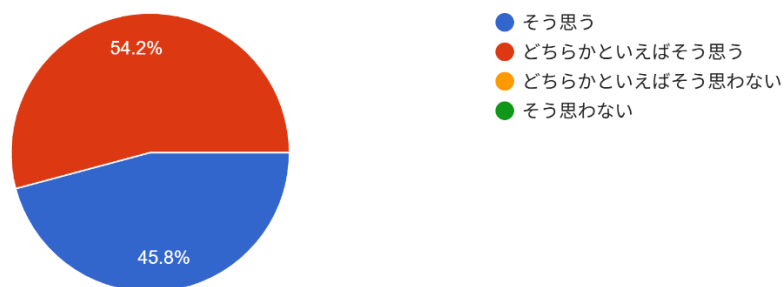
設問 18 志五中(教室や「ほっとルーム」など)が、生徒一人ひとりにとって、自分らしく安心して過ごせる「心の居場所」になるよう、意識して環境や関係性を整えている

24 件の回答



設問 19 自分は、生徒が悩んでいるときや困っているとき、その話に真剣に耳を傾け、生徒の主体性を支える「心強い伴走者」として関わることができる。

24 件の回答



設問 20 今年度も、志五中では「生徒・保護者・地域・教職員が自校の良さを語れる学校」を掲げています。あなたが教職員の視点から思う「志五中の良さ(特色や強み)」を書いてください。特に他の学校にはない独自の強みだと思うものがあれば、あわせてお書きください。

教職員アンケートより

教職員が感じる

“志五中の良さ”

～生徒・保護者・地域・教職員が自校の良さを語れる学校をめざして～

今年度、志五中では「生徒・保護者・地域・教職員が自校の良さを語れる学校」を掲げています。教職員を対象に「教職員の視点から見た志五中の良さ」についてアンケートを実施したところ、たくさんの思いが寄せられました。ここでは、その一部を紹介します。

教職員が
日々感じている
志五中の魅力です！

教職員が感じる 志五中の強み7つ

1 生徒が主体となって 考え、行動できる学校



- ・生徒が主体的に意見を出し、施策を考え、実践する環境が整っている。
- ・生徒の「やってみたい」を大切に、実現するために一緒に考える。
- ・ルールメイキングなど、生徒が考える機会が多い。
- ・自己調整学習に全員が真剣に取り組んでいる。

2 穏やかで安心できる 学校



- ・指導が穏やかで、声を荒げず指導がほとんどない。
- ・生徒が安心して自分の気持ちを発信でき、それを受け止めてくれる学校。
- ・落ち着いた学習環境が成立し、生徒自身が考えて行動している。

3 一人一人の違いを認め、 尊重する学校



- ・仲間を排除せず、受け入れようとする風土がある。
- ・多様な生徒を受容する態度が身についている。
- ・特別支援への理解があり、合理的配慮の提案にもすぐに動いてくれる。
- ・異なる背景をもつ人を大切に、Respect Othersの意識が高い。

4 「先輩を超える」 よい伝統がある学校



- ・上級生が下級生の範となり、その状態が「伝統」として受け継がれている。
- ・生徒が「先輩を超える」という意識をもって、行事等に取り組んでいる。
- ・順位づけに頼らず、高みをめざせる文化がある。

5 授業改善・自己調整学習への 高い意識



- ・授業規律が徹底している。
- ・授業改善・授業力向上への意識が高い。
- ・自己調整学習で、生徒が自分のペースでしっかりと考えて取り組んでいる。

6 生徒の成長を支える 教職員の協働がある学校



- ・教員同士が助け合い、協力し合う風土がある。
- ・生徒のために行動する教員集団である。
- ・教科研究や生徒への対応が丁寧で、生活指導も生徒の成長につながる方法を大切にしている。

7 志五中ならではの 環境・特色



- ・校庭に様々な果実の木があり、季節を感じることができる。
- ・自然にふれられる環境が、豊かな心の育成につながっている。



校庭の果実の木は
季節を感じられる
志五中の自慢のひとつ！

教職員の声から 見えてきた 志五中らしさ

教職員の回答からは、「生徒が主体となって考え、互いの違いを尊重しながら挑戦できること、そして『その生徒たちの成長を教職員が協働して支えていること』が、志五中の大きな特色として浮かび上がりました。これからも、一人一人が感じる「志五中らしさ」を大切に、地域・保護者の皆さまとともに、よりよい学校づくりを進めていきます。



ご協力いただいた教職員の皆さん、
ありがとうございました！



設問 20

今年度も、志五中では「生徒・保護者・地域・教職員が自校の良さを語れる学校」を掲げています。あなたが志五中の良さを「志五中の良さ（特色や強み）」を書いてください。特に他の学校にはない、志五中の独自の強みだと思えるものがあれば、あわせてお書きください。

板橋区立志村第五中学校

地域・保護者の皆さまとともに、
生徒の成長を支える学校づくりを進めていきます。